

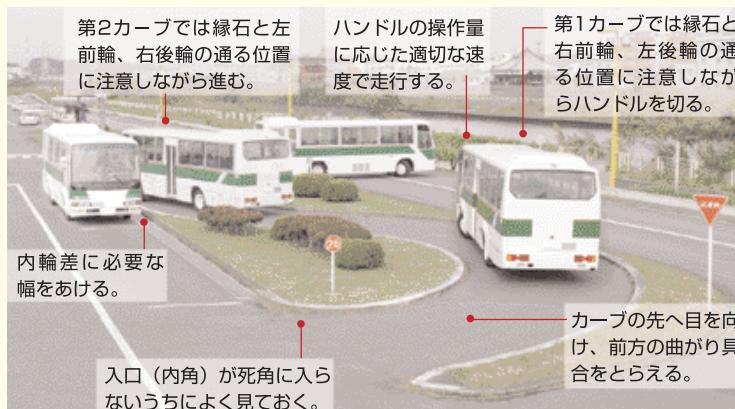
ハンドルを切るタイミングは、リズミカルに、身体に覚えさせよ。

# 狭路の通行

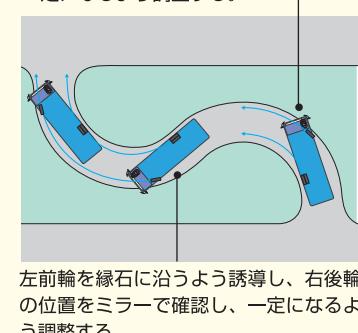
- 1 狹路の形状のとらえかた**
- 2 視点の配りかた、視野のとりかた**
- 3 車高感覚の把握のしかた**
- 4 速度の調節のしかた**
- 5 進路のとりかたと修正のしかた**

## S字コースの通行

はじめにコース全体を見通して、走行位置をしっかりとイメージしておこう。

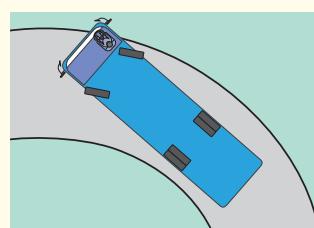


右側の縁石に沿うように前輪を誘導する。ミラーで左後輪の位置を確認し、一定になるよう調整する。



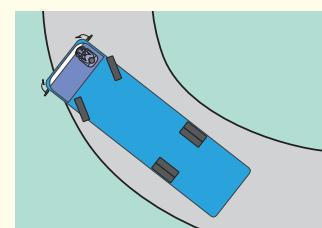
### 左に曲がる場合

右前輪を縁石に寄せ、左後輪をミラーで確認したら一定に保つ。



### 右に曲がる場合

オーバーハングを十分考慮して、左前輪を誘導する。



バスの運転席は前輪よりも前にあるので、左カーブの場合はコースの外に出る。



右カーブの場合、前輪の感覚がつかみづらいので、右サイドミラーで後輪と縁石の感覚を一定に保つ。

